

はじめに

鳥取県の中山間地域は、豊かな自然や景観、歴史と文化にはぐくまれ、地域住民の生活の場としてのみならず、県土の保全、食料の供給、水源のかん養、地球温暖化の防止等の多面的・公益的な機能を有しており、自然や食等を大切にし、物質的な豊かさよりも心の豊かさを大切にする価値観や生活様式をはぐくんでいる場でもあります。

しかし、人口減少、過疎化と高齢化の進展により、集落の地域活動等を支える担い手が不足し、集落の維持存続さえ危ぶまれる地域も出てきています。

そういった現状を踏まえ、個々の集落単体では解決が困難な課題に対し、効果的に課題解決の取組を進めていくため、集落を越えた広域的地域単位（新旧小学校区、地区公民館等）で地域運営の組織を設置し、それぞれの地域課題に応じた取組を行っている地域があります。

本事例集では、そのような広域的地域運営組織の取組を広く紹介させていただき、それぞれの地域における身近な基礎生活圏での新たな地域運営の参考にいただければと考えています。

本書を作成するにあたり、取材させていただきました皆様をはじめ、御協力をいただきました多くの方々に対し、心よりお礼を申し上げます。

平成27年2月

鳥取県地域振興部とっとり暮らし支援課